

令和6年7月1日現在

〈 (法人名) から県民のみなさまへ 〉

令和6年 月 理事長 ○○○○

[法人の概要]												
① 団体名												
② 設立年月日				③ 代表者								
④ 所在地等	電話											
⑤ 設立目的 事業内容												
⑥ 基本財産 (資本)	総額											
	(内訳) 栃木県出資額			_____	(%)							
	〇〇市(町)出資額			_____	(%)							
	その他			_____	(%)							
⑦ 役職員数	県OB	県派遣	県現職	他団体等	専任	合計						
理事						0						
							常勤					
監事						0						
							常勤					0
職員						0						
							常勤					0
							非常勤					0
⑧ 常勤職員の 年齢構成	~20代	30代	40代	50代	60代~	平均年齢						
						才						

[情報公開]

HP	URL :
その他 (情報誌・SNS)	

[監査等結果]

名称	実施年月日	結果

[その他特記事項]

(市町その他との連携・業務効率化のためのICT利活用など)

[主な事業の事業費・概要等] (千円、%)

事業名	R4	R5	事業概要
事業1			
事業2			
事業3			
全体事業			

[財務指標]

		R3	R4	R5
自己資本比率	正味財産合計/資産合計×100	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
流動比率	流動資産合計/流動負債合計×100	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
有利子負債依存度	有利子負債/資産合計×100	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
管理費比率	管理費/経常費用計×100	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
人件費比率	人件費/経常費用計×100	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
独立採算度	(経常収益計+経常外収益計-県からの補助金収入)/(経常費用計+経常外費用計)×100	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

☆財務諸表から以下の値を入力(必要な場合は計算して入力)(円)

非公表

貸借対照表	R3	R4	R5
資産合計			0
流動資産合計			
固定資産合計			
負債合計			0
流動負債合計			
固定負債合計			
正味財産合計			0
有利子負債			

正味財産増減計算書	R3	R4	R5
経常収益計			
経常費用計			
管理費			
人件費※			
経常外収益計			
経常外費用計			
正味財産期末残高			
県補助金計			

※人件費に算入するもの:役員報酬・役員賞与引当費用、給料手当、賞与引当費用、臨時雇用賃金、退職給付費用、福利厚生費

財務指標	R3	R4	R3・4平均	R5
自己資本比率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
流動比率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
有利子負債依存度	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
管理費比率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
人件費比率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
独立採算度	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

[収支決算書 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)] (単位:円)

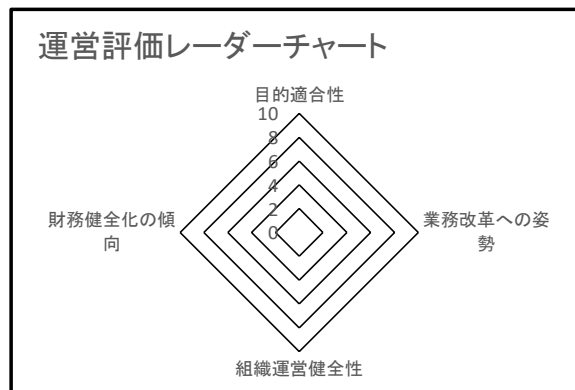
収入の部		支出の部	
当期収入合計 (A)	0	当期支出合計 (C)	0
前期繰越収支差額		当期収支差額 (A-C)	0
収入合計 (B)	0	次期繰越収支差額 (B-C)	0

[貸借対照表 (令和6年3月31日現在)] (単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
		負債合計	0
		正味財産	
		(うち基本財産)	
		(うち当期正味財産増加額)	
		正味財産合計	0
資産合計	0	負債及び正味財産合計	0

[評点集計]

評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
目的適合性	5	#N/A	10	#N/A
業務改革への姿勢	5	#N/A	10	#N/A
組織運営健全性	5	#N/A	10	#N/A
財務健全化の傾向	5	#DIV/0!	10	#DIV/0!
合計	20	#N/A	40	#N/A



目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
業務改革への姿勢	法人経営の方針や事業の実施目標等を設定し、それらに沿った運営を行っているか等
組織運営健全性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
財務健全化の傾向	法人の財務状況が健全化傾向にあるか

[自己評価]

前年度の法人運営についての自己評価 (振り返り)	
事業実施上の課題 (主に目的適合性・業務改革の姿勢の評価を基に作成)	
組織・財務上の課題 (主に組織運営健全性・財務健全化の傾向の評価を基に作成)	
県現職派遣の理由、必要性の評価	
課題に対する今後の取組の方向性	
得点率の推移	R4
	R5
	R6
	#N/A
	—

(1) 設立目的に対する社会的要請
 定款・寄附行為に記載の設立目的(公益目的、役割)は、現在の社会情勢の下でも社会的要請があるか。

	配点	回答	得点
a.民間企業等が同種のサービスを始める等、相当程度薄れてきている	0		#N/A
b.設立時とほぼ同等の社会的要請がある	1		
c.設立時以上の社会的要請がある	2		

(選択) (自動入力)

(2) 事業内容と設立目的の合致
 設立目的の観点から、現在の法人事業について意義が認められるか。

	配点	回答	得点
a.設立目的に合致した事業がなくなっている	0		#N/A
b.一部設立目的に合致しない事業がある	2		
c.(ほぼ)全ての事業が設立目的に合致している	3		

(選択) (自動入力)

(3) 環境変化に応じた事業内容見直し
 外部経営環境の変化に応じ、事業内容や目的を見直す仕組みを設けているか。

	配点	回答	得点
a.見直していない	0		#N/A
b.仕組みを設けて見直している	1		

(選択) (自動入力)

(4) 県直営との比較
 県直営と比べて下記の点における優位性があるか。

以下を選択→回答欄自動入力

・機動性(迅速な意思決定・課題対応等)	
・効率性(コストの抑制・迅速な事務処理)	
・専門性(知識・経験の蓄積)	
	0

	配点	回答	得点
a.優位性はない	0	a	0
b.1つの点で優位性がある	1		
c.2つ以上の点で優位性がある	2		

(自動入力) (自動入力)

(5) 県との役割分担の明確化
 県計画などにより団体と県の役割分担が明確にされているか。

	配点	回答	得点
a.明確ではない	0		#N/A
b.明確である	2		

(選択) (自動入力)

合計点	#N/A /10
-----	----------

(自動入力)

(1) 経営基本方針の策定
経営の基本方針が策定されており(明らかにされており)、広く県民に対し公表しているか。

	(配点)	回答	得点
a.策定していない	0		#N/A
b.策定しているが、公表はしていない	1		
c.策定し、職員に周知するとともに、公表している	2		

(選択) (自動入力)

(2) 事業実施目標の設定
具体的な数値目標を設定した、中期経営計画または年次の事業計画を策定しているか。

	(配点)	回答	得点
a.計画を策定しておらず、数値目標も設定していない	0		#N/A
b.計画を策定している、または数値目標を定めている	2		
c.計画を策定し、数値目標も設定している	3		

(選択) (自動入力)

(3) 県民満足度の把握
提供する商品・サービス等に対する、県民満足度及び県民のニーズを把握しているか。

	(配点)	回答	得点
a.把握していない	0		#N/A
b.把握している	2		

(選択) (自動入力)

(4) 市町その他の主体との連携
県以外の主体に対して、法人の有する知識・技術等を活かして連携や支援を実施しているか。

	(配点)	回答	得点
a.実施していない/県以外との連携がない	0		#N/A
b.実施している	2		

(bと回答した法人は、「法人概要等」シート[その他特記事項]欄を御記入下さい)

(選択) (自動入力)

(5) デジタル技術の活用
県民サービスの向上や、法人の管理業務の省力化・効率化に向け、デジタル技術を活用しているか。

	(配点)	回答	得点
a.活用していない	0		#N/A
b.活用している/活用を検討している	1		

(bと回答した法人で実際の活用例がある場合、「法人概要等」シート[その他特記事項]欄を御記入下さい)

(選択) (自動入力)

合計点	#N/A	/10
-----	------	-----

(自動入力)

(1) 県派遣職員(現職・常勤)の状況
 県派遣職員(現職・常勤)は前年度から抑制されているか。

各年度4月1日現在の県派遣職員(常勤)の人数を入力→回答欄自動入力

	R5	R6
現職(60歳以下)		
現職(61歳以上)		
OB		

県派遣職員(現職)の人数

変わらない

(自動入力)

	(配点)	回答	得点
a.前年度より増えている	0	b	1
b.前年度と変わらない	1		
c.前年度より減っている/派遣職員はいない	2		

(自動入力) (自動入力)

(2) 内部規定等の整備
 法人の規模や事業等に応じ、必要な内部規程等が整備されているか。

就業規則・給与に関する規程のほか、
 印章の管理に関する規程・会計処理に関する規程・
 特定費用準備資金等に関する規程・退職給付に
 関する規程 等

	(配点)	回答	得点
a.一部、整備されていないものがある	0	(選 択)	#N/A
b.必要な規程を整備している	2		

(選 択) (自動入力)

(3) 組織体制の持続可能性
 組織体制の維持のために中長期的な方針のもと採用・年齢構成の平準化等を実施しているか。

	(配点)	回答	得点
a.していない	0	(選 択)	#N/A
b.直近3か年では実施していないが、中長期的な 方針のもと採用・年齢構成平準化に取り組む予定	1		
c.中長期的な方針を策定し、採用・年齢構成平準化 の取組を実施している	2		

(選 択) (自動入力)

(4) 職員の人材育成・能力開発
 法人の有する知識・技術の継承のため、人材育成を行っている。また、職員の能力開発のための取組を行っているか。

	(配点)	回答	得点
a.人材育成・能力開発等を行っていない、または プロパー職員がいない	0	(選 択)	#N/A
b.人材育成・能力開発等を行っている	2		

(選 択) (自動入力)

(5) 事業内容・財務情報等の情報公開
 法人の事業内容(事業計画・事業報告)や財務情報について、ホームページ等において、広く県民が確認できる形で公表しているか。

	(配点)	回答	得点
a.事務所への備え付けのみ行っている	0	(選 択)	#N/A
b.ホームページには掲載していないが、「公益法人 information」を案内している	1		
c.ホームページに掲載している	2		

(選 択) (自動入力)

合計点	#N/A /10
-----	----------

(自動入力)

(1) 管理費等の抑制
管理費比率(3期比較)

	(配点)	回答	得点
a.前々年度・前年度の平均値を上回っている	0	#DIV/0!	#DIV/0!
b.前々年度・前年度平均値と変わらない	1		
c.前々年度・前年度平均値を下回っている	2		
		(自動入力)	(自動入力)

(2) 独立採算性の維持・向上
独立採算度(3期比較)

	(配点)	回答	得点
a.前々年度・前年度平均値を下回っている	0	#DIV/0!	#DIV/0!
b.前々年度・前年度平均値と変わらない	1		
c.前々年度・前年度平均値を上回っている	2		
		(自動入力)	(自動入力)

(3) 短期的支払能力の適正性
流動比率(3期比較)

	(配点)	回答	得点
a.前々年度・前年度の平均値を下回っている	0	#DIV/0!	#DIV/0!
b.前々年度・前年度平均値と変わらない	1		
c.前々年度・前年度平均値を上回っている	2		
		(自動入力)	(自動入力)

(4) 財務基盤の安定性の維持・向上
自己資本比率(3期比較)

	(配点)	回答	得点
a.前々年度・前年度の平均値を下回っている	0	#DIV/0!	#DIV/0!
b.前々年度・前年度平均値と変わらない	1		
c.前々年度・前年度平均値を上回っている	2		
		(自動入力)	(自動入力)

(5) 収入確保方策
広告収入や法人資産を有効活用した収入確保策を講じているか。

	(配点)	回答	得点
a.いいえ	0	(選択)	#N/A
b.はい	2		
		(自動入力)	(自動入力)

合計点	#DIV/0! /10
(自動入力)	

該当法人のみ作成 [継続検討項目に対する取組状況]

継続検討項目		
法人		所管部局

該当法人のみ [過去の指摘事項に対する取組状況]

指摘事項	—	
法人		所管部局
—		—

[所管部局評価]

政策目標			
役割分担	県の役割		
	法人に期待する役割		
財政 （千円） 支出状況	区分	令和6年度予算額	令和5年度決算額
	補助・交付金		
	委託料		
	貸付金		
	その他		
	計		

指定管理	施設名	管理運営状況評価(R4)			
		A	B	C	D

役割の実現状況	事業概要	効果測定指標	目標値	実績			R5 達成率	効果測定
				R3	R4	R5		
							#DIV/0!	#####

法人の自己評価に対する意見
県が期待する役割の達成

今後の連携・見直し方針	
-------------	--

[総合評価]

[R4行革委員会報告書（個別法人に対する評価等・継続検討項目以外）]

総合的所見	
指摘事項	

■ 県が期待する役割の実現状況について

① 「事業概要」及び「効果測定指標」について

- ・ 県が法人に期待する役割を実現するために実施している事業を記入してください。
 ※対象とする事業は、県からの財政支出の有無にかかわらず選定してください。
 （法人の自主事業や指定管理業務について記載していただいても結構です。）
- ・ それぞれの事業について、効果を測定するための定量的な指標を設定してください。

② 「効果測定」の評価の考え方

- S 期待をはるかに上回る効果を得た（目標達成率150%以上）
- A 期待を上回る効果を得た（目標達成率120%以上150%未満）
- B ほぼ期待したとおりの効果を得た（目標達成率80%以上120%未満）
- C 期待を下回る効果であった（目標達成率80%未満）

③ 「県が期待する役割の達成」の評価の考え方

※「効果測定」の評価結果を考慮の上、総合的に判断

- S 県の期待を大きく上回り達成している
- A 県の期待を十分達成している
- B 県の期待を概ね達成している
- C 県の期待を実現できていない

■ [総合評価]の評価の考え方について

- S 「評点集計」の得点率75%以上かつ「県が期待する役割の達成」が「S」
- A 「評点集計」の得点率75%以上かつ「県が期待する役割の達成」が「A」
- B 「評点集計」の得点率60%以上かつ「県が達成する役割の達成」が「B」以上
- C 「評点集計」の得点率60%未満もしくは「県が期待する役割の達成」が「C」